莽草

上 實 有

森

立

之

(『溫知醫談』

事町十四番地 第二十號、

地皇明

=漢醫學講究:明治十三年十

明

车

#

日

Œ

有

ッ

ヲ 1

手 藏

丰

=

目 +

中

島

長

男

Y

= ッ

即

死 = 1 ſι

**≥**⁄

ケ

早 其

其

筋 テ ケ 由 月

訴

タ タ

ŀ. 付

컣

郡

村

農

島

吉

+

月

册

H

=

自

力

**≥**⁄ 1

キ

,

木

根

削

煎

テ

飲

ヌ

n

ガ

**≥**⁄

大

苦

シ 西

3 原

絕

是 藤

٠,

先

年

訚 =

地

ŋ

7

\*

3 减

1 ヲ

木 ハ

Ш IJ

中

^ 3

倒

v

枝葉

ŀ ヲ

モ

= ŋ

水

= ジ

Ŀ

ヌ

IJ 3

**≥**⁄

時

魚 テ 或 テ ٠, Ø

1

悉 = 陀 速 場 見

7

皆

死

**≥**⁄

n セ

3 IJ =

ŋ

,

思

彐

**≥**⁄

日號

不

老町

三丁

自

1

小 ヌ 命 ,

宮

山之久

,

長 付

男

中 オ ヌ , デ ッ ッ 在 コ 7 ŀ ハ ہر 誰 " ン 誠 ラ ı) ナ ゥ 紃 タ 潰 ゲ h ガ ラ ガ 首 旣 ナ 慽 7 っ 肯 ば ガ 千 = 1 萬 明 ス ナ Ŧi. 櫻 治 十 n デ 事實 j , ア 年 V 出 初 程 ヲ N 處 ŀ. ガ × Æ 頃 何 然 渦 野 ガ゛ 公 處 ギ カュ 3 = 闌 力 天 タ ~ 今 易 サ カ = 潜 .力 ラ H 盛 其 降ッデ デ 剕 ン 居 ン ラ ッ = 其 N ナ ン タ 持 處 時 デ デ ŀ 出 ァ 力 ٧, モ 分 **シ**/ ラ 扨 ラ ナ 1 タ ゥ ワ 植 朋 力 Æ ザ ラ 不 木 治 (本號 ヮ 思 ゥ 屋 初 ザ 力 Æ 车 持 人 ラ 所 ナ チ込 事 其 載 モ 時 內 デ 共 1 = 澤 デ = ハ = 亡 來 ア 田 ハ V n 何 ク 武 Ø ヲ 太郎 追 ナ ノ ŀ 究 デ 朝 ッ カ テ 君 鮮 判 詮 ハ 無 居 カ 此 論 濟 ŋ n **≥**⁄ 櫻 r 州 時 亦 ダ 島 n 節 如 ナ = 就 7 何 ラ = モ テ 1 ダ 到 ٧V ŀ Ż , 多 ッ 來 æ 記 分 V ヌ ス ス 文参 其 = n n 就 本 デ 由 緖 藪 7 ァ ガ ヲ ラ 得 ナ

## 芳 拾 藥 錄 其 三

野 富 太

息

庄 午 故 拾 v 松 ŀ, Ŀ 1 = お 取年四 頃 檢 姉 み テ F 視 喰 谷 ね お , な Ŀ ŀ Ŀ 御 \$ 徒 親 ケ お 前 ル年七 女 Ż. 2 = 五. 丁 引 五. ハ 人連 炒 人 目 キ , 渡 3/ ŀ 岩瀨 食 モ サ = テ B v Ŀ. 度 タ N 由 政 故 野 n = 公 苦 1 ∄ = 長 園 3/ 死 ୬ 讀 女 ₹ 地 = テ お 曹 Æ ^ 皆 遊 L 新 セ ん年二女おみ ズ K Ľ° 聞 血步大 十千 = 七七 行 吐 キ 中 JÍIL. 其 閑 舳 = ス 其 ね 华五 諸 倒 Ħ 亭 中 新 v = 聞 テ お 女 居 傍 = Æ タ h = お 本業ま 庄 見 N ヲ 松 T. 或 實;年二 ヌ お な IJ ٨ 落 ガ ⊉ 同 見 町 テ

則三年十八、十月十少網入新聞千六百十九時 ·月廿 四 日 正 午 ノ 頃友 達 = 御 手 £ ヲニッ 貰 Ł 欣 > デ 持

摘 芳 拾 蘂 錄 其

摘

芳

拾

蘂

錄

其

二十六日十二年十月 = ナ n Ŧ ッ ゥ チ タ 中 , デ 7 親 ッ ダ 玉 チ シ 1 ハ驚キ松影町 ŧ 縫 百 ミノ實ノ毒 力 ラ = ボ ノ警察署へ訴 ニ中ッタト 出 タ 質ヲ ワカリ、 へ出タ 心 テ ク v 治療 П バ忽チ巡査ガ醫員ヲ ハ施サ N. ガ タレ 早 ۴, 力 同 命 道 危シトノ事ナリ 口 テ 中 出 張 シ 診察 寒 ガ · 六百十二號 y 及 タ n ャ 號千

問 如 如 文政天 毒 何 四 ₹/ ŀ フ ク 1 斑 キ = ナ 云 斗 ナ ヌ 中 y フ 樽 力 保 v ヲ ŋ 是 €/ = J\P 本草 水 死 7 セ Ľ 間 知 盆 ヺ セ 有司 ŋ ヲ 有司 ラ 前 用 買 シ ズ 忿 下 = ナ Þ 此 Ŀ 印 品 大 食 3 ŋ 時 幡 = ŋ ソ 1 ٧٧ コ ŀ = Ŀ 驚キ 當 邊下 , 云 シ 者、 時 村 平 フ ŋ 野 日 婆 = = ヌ 根 知 テ シ 始 , ヅ , 力 則 村 味 秋 間 家 キ メ 工 日 3 辛 君 3 テ 就 F, **୬**⁄ = = IJ 溫 賣 必 テ **≥**⁄ キ 至 七 ヌ + 其 之 有 # 3 IJ Æ 八 力 根 壶 五 ₹ ヲ ヲ 糾 多 ェ 歲 採 졺 ヲ = 間 ク 死 F, 物 Æ 力 ŋ 視 ア 鹽川 セ 併 煮蝦 比 ` 此 = IJ ス **≥**⁄ 親 テ セ n 水 n 十七小 シ = 五五 大毒 テ水 中 鍋 ガ シナ シ = 水 中 者ル ク = = 月 蓄 目 ア = 底 Æ 毒 ヲ 採葉陰乾黑 擊 漬 n 怪 = 籠 置 沙 セ シ = **≥**⁄ 腹 シ = 汰 **≥**⁄ タ ŀ キ キ 痛 キ ス 事 • n ヲ 3 ナ = 吐 v ヲ 知 モ 鴻 ŀ シ テ ŀ 述ラ 有 昨 葉 IJ Æ シ 佐 7 n H ナ 只 僅 倉 IJ 賣 べ n シ コ = テ 城 六洋十名 婆 田 シ 枚 , 死 古 争 村婆 ž, 因 7 ヲ 五社 村 'n 趸 コ テ 葉 毎 預 水 其 1 カ K 水 是 賣 ヲ n 賣 ₹ 今 ナ \_ y 、ヲ薬用 **≥**⁄ 步 般 y 如 テ ラ シ 死 行 處 Ø 其 何 べ 工 ス ŋ 夜 K IJ シ **≥**⁄ F. n 細ジタ 者 然 = = セ 其 蝦ご テ 結 ヲ 皆 シ 7 ₹ = ナ キ 局 煮 此 7 手 v ハ タ ナ 足村 ŀ

腿 制 通 風 難 頭 ス セ ザ字黒 不 n 湯 1 腫 箙 理 乳 イ ナ 癰 IJ n 頭 內 鈎 瘡 7 白 吻 服 Ė ヲ 莨 禿 用 ナ ŀ 殺 N n N 蟲 ヲ ベ 字白 的當 類 與 ŀ 白 皆 1 一飲赤 コ ŀ イ ス ヅ n 猶食毒 例 v Æ 皆外 藥 豆爲末雞子白 Æ ナ 固 冷凝 y 傳 甚 サ シ 結 # ۲, 乾 大患 用 譋 霍亂 如 タ 易 糊 = n 炀 テ 1 = 類 テ内服 用 腫 べ 力 走 キ ` 怎 コ n = 湯 辛 即 ŀ ハ 更 溫 非 ナ 7 ラ 用 有 ズ ネ タ ŀ. w ~\P ŀ 論樂 **加州ラネベハ** 疝瘢除結氣字 物 性 同 例 頭 ナ ラ 風 皮膚 = 癢 ネ ァ 川 ٧V 麻 用 毒 迶 療喉 沐 ソ ヲ 以 , 益 凝 痺 勿 ァ 毒 令 木 煎 結 ・ヲ 解

**≥**⁄

鲆

フ

莽草

一實ヲ

結

ブ

大尚

香

,

形

=

似

B

v

ŀ

=

ナ

y

=

テ

コ

,

香

.=

^

力

ゥ

,

キ

同

``

周

禮

云

剪

氏掌除蠹物、

以菌草 ŋ

熏之則

死

丽

證類本草以下皆以爲有毒則其來尤尚矣、

今讀森君所說

其名

テ

大

盡

物

ュ

I **≥**∕

之ヲ

食

N

力 力 シ

ŋ 抑

此

地 タ

キ 地

3

ハ

葉

ŀ

名ヅ

ケ

ヲ

食

**ار** 

浪蕩

者

彼 X

大茴

ハ

力

ŀ

定

難

3

且

ッ

大

尚

テ ヲ

神 テ

亂

n

`

故

改莨菪

ŀ

・名ヅ

n

ŀ

同

例

ナ

ŋ

IJ

根

毒

**≥**⁄ = チ

图 多 香

ハ テ

來

· 莽\* 草> 從

=

即

\* 疝 紫河 花 且 實 ッ 車 其 ァ 風 根 n 蚤 即 牙痛 ヲ 茠 爛 大 用 木 喉 Ø 根 痺 性 ヺ n 見 相 ヲ = 制 ザ ŀ 亦 也 濃 フ N æ 見當ラ ナ 1 煎汁含、 ŀ 說 IJ イ ナ ズ ŋ 磨 n ~ 後 水 服 誤食害· シ、 圖 淨 經 7 文 李 炗 = 時 子日 ハ 木岩 據 珍 語 V ナ 石南 ٧٧ 氣 ۲. 胊 オ 有毒誤 衣 因 而 Ŀ 葉稀 ナ テ 狓 ラ 其 食害 ザ 他 n 無花實、 w = 古 人 葉 コ 方 ŀ 单 = 非 惟 N. = 紫河 ズ Ŧi. セ æ シ 月 ŋ テ花實 車 宅 內 月採 磨 服 水 1 服 葉 方 ヲ ()) () () () サ = 及黑 ス シ テ ŀ 用 ィ 豆. イ タ 煮汁 フ n = F\* ۱ر 似 服 見 可解豆 Ø = -IJ ズ

和 香 名 木 抄 榁 4 也 杪 ŀ Æ 莽草 Ü 7 後 N æ = 多 共 3 IJ \_ ŋ テ 此 シ 誤 ŧ ヲ €/ 3 襲 丰 ŀ 訓 フ ₹ テ = セ゜ 香 シ 氣 櫁 = ア 當 Ð v 時 # N 3 = コ モ , ソ 名ヲ 當 物 ダ 負 共 氣 N 大 æ = , セ **≥**⁄ 異 ŧ = Z IJ テ 3 其 = 實 當 Z ハ 蜜香 肆 v ٧V 樹 其 1 ~~ 字 ` 實ヲ = = 出 テ 大茴 沈 セ 香 **≥**⁄ ナ 1 生 y 唐 雜 韻 1 名 テ 僞 テ

+ 然 3 售:州勢 キ Æ IJ 3 キ 宜 **≥**⁄ 抄和 7 名 揀 ブ べ シ 莽草 オ = ハナ機糖が ŀ 同 チ 食 シ ス N v 前筑 ٧٧ ر 死 ス 啓本蒙草 ナ キ 雲播 州州 力 ゥ **≥**⁄ 18 州遠

ŋ 冥 3 氣 抹和本香 根 即 困 ナ ナ F., チ 刦 3 舶 木大島 ۴ 乜 ŋ = 來尚 Æ Æ 用 **≥**⁄ 實 サ ム 來 産物 香 n 7 毒 デ ١, 志 ŀ 義 同 多 æ 毒 其 物 香 ナ \* 藥 ŋ ナ 毒 ナ 大 IJ 書和ナ \* ŀ = 方京東 毒 中 必 ŀ ハ セ 同 ý 云 草之ヲ y 物 タ フ 說 本 字和 ナ n ガ 事. Ի Æ · 莽 草 ラ其 食 7 ヲ 傳 V 别 聞 ŀ, ~\P ŀ 名 П 7 彼 セ 吻 ッ n ズ 1 扎 ヲ ケ = 地 钩 ラ タ ŀ 引 ク 真 N 物 ス Æ ャ 似 莽 詳 ヲ 見 ユ 图 ナ テ ź 同 非 z ザ 鈎 音 ズ ナ N Ŀ 吻 ŀ N =

摘 芳 拾 蘂 錄 其

右

月原翁大和

本艸雜 ŕ

揣漫題

一詩云

可食者衞生之志實爲深矣蓋以貝原翁爲創見顧老健著書而不倦七十

木類蒂艸條所載採錄于斯焉按蒂艸有毒濟世諸本艸皆稱之特斥曰

九歲作大和本艸國字編述語極精切矩自

其實有毒及戒小兒而

不

蟲

小瘡

ヲ

洗フ甚駿

リ有毒故

ナリ叉蛀牙腫

痛 丰

濃煎湯熟含吐之嗽口勿嚥

**≥** 

3

訓

ズ奔艸

别 3

物 也

チリ

ャ

イ

ブ

力 ク小

シ

シ

₹ =

ノ

葉

ヲ

=

セ べ 訓 ,

ン カ ラ 沙

Þ

jν

溫

湯

ヲ Ú

テ 本

腫

物風 €/

=

滯

ルヲ洗

フ

ズ叉櫁ノ字日

= ~ 、リ毒木

\*

3

3

ム順和

名二

Æ

亦 有

**≥**⁄ シ 國

キ キ 俗 輔

3

ŀ

ハ

ァ

シ

+ ŀ

有毒故名

ッ

小兒ヲ戒

テ食

\* =

合 ŀ

リ入門ニ似石南順

和名ニモ

莽艸

ヲ

シ

+ ,

がズ可

以

毒

魚 ŀ,

也

ŀ 奭 益

ナリ ŀ

其實ヲ食へバ

死 Ħ

枝 片 葉 (其二十七)

義性 數行ノ文省略 一味明了一 可以爲後鑒也、 學兄滄海岡田 君亦有 此草解毒之輯錄 附以爲救急之

栗園淺田惟常識

## (二) 仁本草和名云莽艸或芮音 **櫁實有毒續說**

也

抹

香

<u>ک</u>

ラポー

タ

ク皮

æ

葉

モ

用

ユ本艸

毒艸

/

部 3 **≥**⁄ Ŋ 4 ŀ =

スト

ィ

ガ説 1

木 和

ナ

'n

由

1

~

リ宗

奭 ÷

ガ 說 名春草和

名之岐美乃木

人具原 モ宗

軒

大

田

昌

助

云

牧

野

曰

ŋ

以下

本草云莽草是シ

3

木

ス **慰云**字 名旗場玄操音

早識貝原篤信翁 之岐美實害兒童 方今莽說人所問 先得 大 和 大艸 #

## 枝 片 葉 (其二十七)

野 富 太 郞

牧

薪を縛らんとし何度となく切れ遂に泣き出したるによりかく命名せしとの傳說有之候」 書信 昭和 Щ 10 薪拾 二年三月十七 Z に行きし H 附 子 供 ラ示サ が其 分 v Þ Ś 其 中 K 7

わらべなかせ 田

。 シラタマカヅラを大島にてワラベナカセと申すは蔓の弱くして昔、 代善太郎君カラ奄美大島の重榮喜實君ノ

節 ガ 7 " タ